

地球温暖化対策実施状況報告書

2019 年 月 日

（報告先）
横浜市長

住所 東京都千代田区二番町8番地8

氏名 株式会社ヨークマート
代表取締役社長 大竹 正人

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	株式会社ヨークマート 大竹 正人				
事業者の主たる 事業所の所在地	〒102-8417 東京都千代田区二番町8番地8				
主たる事業の業種	大分類	I 卸売・小売業			
	中分類	56 各種商品小売業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	2,784	kl	自動車の台数	台

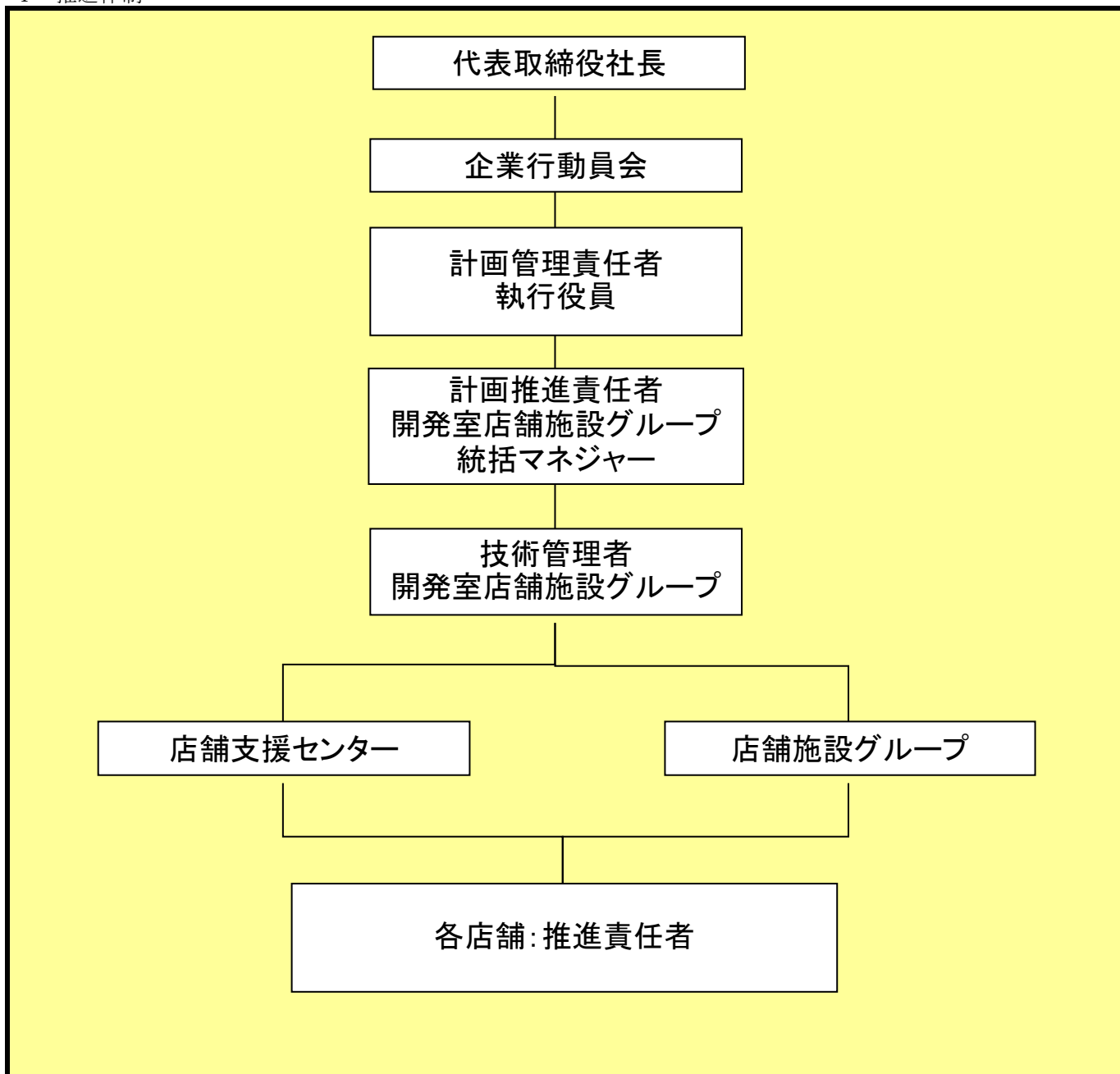
2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針] 環境に関する法規制を遵守し、事業活動が、環境規模の資源問題、温暖化問題に関わっていることを深く認識し、商品の開発・生産、配送といったサプライチェーンから、販売、消費までのすべての段階における環境負荷を評価し、CO2排出量を削減するよう努めます。また、削減目標を達成するために本計画は重要な計画であると位置付け、達成に向け最大限努力いたします。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 ・冷凍機(アイス、冷食ケース等) ②上記①の設備を選択した理由 ・稼働時間が長く、エネルギー使用量が多いため ③設備更新スケジュール ・冷ケースの改造(4店舗)：平成28年度～平成30年度 (フロン対策及び省エネ化)</p>

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	ヨークマート立場店
	所在地	神奈川県横浜市泉区和泉町4042-2
	閲覧可能時間	営業時間中（10：00～22：00）
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	5,926	t-CO ₂			基準原単位	5.98	t-CO ₂ /	10万m ² ×時間
	調整後	5,824	t-CO ₂			目標原単位	5.70	t-CO ₂ /	10万m ² ×時間
目標年度 (2018年度)	目標排出量	5,649	t-CO ₂	削減率	4.7 %	削減率	4.7 %		
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>弊社では、省エネ法で要求されている年1%のエネルギー効率化に努めるために、設備の運転状況の効率化や計画的な機器の更新を進めている。地球温暖化防止においても積極的に取り組むため、実排出量ベースで基準年度の排出量から4.7%のCO2削減の目標を設定した。この目標を達成するため、事業活動におけるCO2排出量を正確に把握し、商品の開発・生産・配送を含めた環境対策の効率化を図る。</p> <p>また、保有設備の運転効率を見直すために、エネルギー管理標準を設置し、管理標準を基に設備の最適運転を行うことにより、エネルギーの削減を図る。</p>								
事業者全体としての目標等	<p>セブン&アイグループにおいて企業の経済活動上、店舗数が増加することでCO2総排出量は増加していきませんが、最新の省エネ設備、再生可能エネルギーの導入により、本来排出されるCO2排出量を約10%削減します。（2017年度/2011年度比）</p>								
第一年度 (2016年度)	排出量	5,799	t-CO ₂	削減率	2.1 %	排出原単位	6.06	t-CO ₂ /	10万m ² ×時間
	調整後	5,640	t-CO ₂	削減率	3.2 %		削減率	▲1.3 %	
目標等の達成状況及び説明	<p>二酸化炭素排出量(実排出量)は基準年度に対し2.1%減少していますが、排出原単位では基準年度と比較すると▲1.3%と微増となりました。二酸化炭素量の原単位比較で、基準年度より増加した要因としては、横浜市内の夏期気温が基準年度に比して、平成28年度は高い傾向にあった為、空調の使用が増加した為と考えています。</p>								
第二年度 (2017年度)	排出量	5,678	t-CO ₂	削減率	4.2 %	排出原単位	5.95	t-CO ₂ /	10万m ² ×時間
	調整後	5,335	t-CO ₂	削減率	8.4 %		削減率	0.5 %	
目標等の達成状況及び説明	<p>二酸化炭素排出量(実排出量)は基準年度に対し4.2%減少していますが、排出原単位では基準年度と比較すると0.5に削減となりました。</p> <p>二酸化炭素量の原単位比較で、基準年度より増加した要因としては、横浜市内の平均気温が基準年度に比して、平成29年度は7月が高く、冬場は全体的に低い傾向にあった為、空調の使用が増加した為と考えています。</p>								
第三年度 (2018年度)	排出量	5,553	t-CO ₂	削減率	6.3 %	排出原単位	5.82	t-CO ₂ /	10万m ² ×時間
	調整後	5,087	t-CO ₂	削減率	12.7 %		削減率	2.7 %	
目標等の達成状況及び説明	<p>二酸化炭素排出量(実排出量)は基準年度に対し6.3%減少、排出原単位では基準年度と比較すると2.7%削減となりました。</p> <p>横浜市内の平均気温が基準年度に比して、平成30年度は夏季の時期高く、全体消費電力量が増加するかと思われたが、室外機への散水装置設置などが省エネ効果を生み、結果省エネとなった。</p>								
計画期間全体の排出状況に関する説明	<p>二酸化炭素排出量は基準年度に対して毎年1%以上削減をしており、冷ケースのリーチイン化、室外機散水機の活用等の積極的な省エネ施策が結果に反映された。</p>								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率	%	目標原単位	削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方								
事業者全体としての目標等								
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
計画期間全体の排出状況に関する説明								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
500k1以上 1,500k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
500k1未満	9	5,926	8	5,799	8	5,678	8	5,553
合計	9	5,926	8	5,799	8	5,678	8	5,553

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度							
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	5/8	—	2018年度	要冷機器の省エネを可能な限り実施中	実施中	5/8	—	2018年度	要冷機器の省エネを可能な限り実施中	実施中	5/8	—	2019年度	要冷機器の省エネを可能な限り実施中	
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	2/8	—	2018年度	平成29年度以降に継続して整備予定	実施中	2/8	—	2018年度	平成29年度以降に継続して整備予定	実施中	2/8	—	2019年度	平成29年度以降に継続して整備予定	
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施	実施中	7/8	—	2019年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施	
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	非該当	/	—	年度	個別票対象事業所がない為	
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2019年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	実施中	7/8	—	2018年度	スポット、スポット照明のLED化を可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2018年度	スポット、スポット照明のLED化を可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2019年度	スポット、スポット照明のLED化を可能な限り実施中	
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施中	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2018年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	実施中	7/8	—	2019年度	エネルギー管理標準にて文書化、可能な限り実施中	
	15	機器性能管理	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	非該当	/	—	年度	対象設備がない為	

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度				
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度			
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度			
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・ 対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。
 ・ 燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。
 ・ 記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		%													
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 □(t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
														千円	
														千円	
														千円	
														千円	
														千円	

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	8事業所	466 t-CO2	東京電力エナジーパートナー等
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	該当なし
計画期間内に実施する対策	該当なし
第一年度実績	該当なし
第二年度実績	該当なし
第三年度実績	該当なし

14 実施状況等に対する自己評価

二酸化炭素排出量は基準年度に対して毎年1%以上削減をしており、冷ケースのリーチイン化、室外機散水機の活用等の積極的な省エネ施策が結果に反映された。